

令和元年度 香川県一般会計決算見込みの概要

新たな時代を迎えた令和元年度は、引き続き厳しい財政状況が続く中で、将来に過度の財政負担を残さない計画的で持続可能な財政運営を進めつつ、「新・せとうち田園都市創造計画」に掲げる21の重点施策を推進するとともに、国の補正予算を活用した防災・減災対策や県独自の地域活性化対策を内容とする補正予算を編成して、「災害に強い香川づくり」と「人口減少問題の克服と地域活力の向上」に努めました。

令和元年度決算は、歳入では国の補正予算への対応などに伴う国庫支出金の増、歳出では道路整備交付金事業や県庁舎東館耐震改修事業などの増により、歳入・歳出ともに2年連続して前年度の決算額を上回りました。

実質収支は、50億65百万円の黒字となり、前年度に比べ8億85百万円増加しました。

また、山積する諸課題に積極的に対応する中で、これまで県債発行の抑制に努めてきた結果、「財政運営指針」で目標に掲げた県債残高の減少を49年ぶりに達成しました。

今後も、新型コロナウイルス感染症が県民生活や県内経済に与える影響を見極めながら、財政規律の確保にも意を用いつつ、県民の安全・安心の確保と地域の活性化をはじめ、「せとうち田園都市の新たな創造」の実現に向け、各種施策に積極的に取り組みます。

1 決算規模 歳入総額、歳出総額は、ともに前年度対比増加

- ・歳入 4,690億90百万円
(30年度 4,679億82百万円 対前年度比 +11億8百万円: +0.2%)
- ・歳出 4,588億24百万円
(30年度 4,580億64百万円 対前年度比 +7億60百万円: +0.2%)

2 決算収支 実質収支は黒字

- ・実質収支 50億65百万円 の黒字 ※形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源を控除した額
- ・実質収支の対前年度比 +8億85百万円



○令和元年度の決算収支

(単位：百万円，%)

区分	令和元年度 決算見込額	平成30年度 決算額	増減額	増減率
歳入総額 A	469,090	467,982	1,108	0.2
歳出総額 B	458,824	458,064	760	0.2
形式収支 C (A-B)	10,266	9,918	348	3.5
繰り越すべき財源 D	5,201	5,738	▲537	▲9.4
実質収支 E (C-D)	5,065	4,180	885	21.2